



[様式第3号]

資料提供年月日	令和4年7月28日	
問い合わせ先	課名	教育・指導課
	電話	直通 803-1591 内線 3843・3844
担当者	職名・氏名	課長 西山
	職名・氏名	課長補佐 岡田
	職名・氏名	指導副主査 岩崎
	職名・氏名	指導副主査 中島

広 報 連 絡

<レク付資料提供>

- 1 件 名 令和4年度全国学力・学習状況調査及び岡山市学力アセスの結果を發表します
- 2 内 容 別紙のとおり
- 3 備 考 發表内容については、文部科学省の通知により、全国一律の公表日時が以下のとおり示されているため、それより前に報道されることのないようお願いいたします。

◇テレビ・ラジオ・インターネット：7月28日（木）17時解禁
◇新聞：7月29日（金）朝刊解禁

令和4年度全国学力・学習状況調査【岡山市の結果概要】

岡山市教育委員会事務局学校教育部指導課

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査の実施日 令和4年4月19日（火）

3 調査対象 小学校第6学年及び中学校第3学年の児童生徒
※小学校第6学年は義務教育学校第6学年を、中学校第3学年は義務教育学校第9学年を含む。

4 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、算数・数学、理科）

「知識」「活用」を一体的に問う問題
○身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等に関わる内容
○知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

(2) 質問紙調査

児童生徒に対する調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

学校に対する調査
指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

5 実施状況

校種区分	対象校	実施校	児童生徒数
岡山市立小学校・義務教育学校（前期課程）	86校	86校	5,877名
岡山市立中学校・義務教育学校（後期課程）	38校	38校	5,222名

6 偏差値

実施年度	小学校			中学校		
	国語	算数	理科	国語	数学	理科
令和4年度	51	50	50	50	50	50
令和3年度	50	50		50	50	
令和元年度	51	50		50	50	

※ 理科は前回実施された平成30年度の調査においても、小学校・中学校ともに偏差値50であった。

7 学力調査の結果について

- 「偏差値」と「平均正答率」から、全国平均レベルの学力が付いている。
- 「無解答率」と「記述式問題の平均正答率」においては小学校で改善が見られるが、中学校では依然として課題となっている。

8 平均正答率

	小学校			中学校		
	国語	算数	理科	国語	数学	理科
岡山市	67	62	64	68	51	49
全国	65.6	63.2	63.3	69.0	51.4	49.3

9 無解答率 [※全国の無解答率よりも高い数値を△で表示]

実施年度	小学校						中学校					
	国語	全国との差	算数	全国との差	理科	全国との差	国語	全国との差	数学	全国との差	理科	全国との差
令和4年度	4.8	0.9	3.3	0.2	3.0	0.6	4.8	△0.5	11.9	△1.1	3.6	△0.2
令和3年度	4.0	0.3	2.5	0.1			4.5	△0.1	11.8	△0.6		

10 記述式問題の平均正答率

実施年度	小学校						中学校					
	国語	全国との差	算数	全国との差	理科	全国との差	国語	全国との差	数学	全国との差	理科	全国との差
令和4年度	54.2	2.9	61.1	0.9	48.3	1.0	57.2	△0.2	35.2	△1.0	53.1	△0.4
令和3年度	40.7	0.5	53.5	0.5			54.7	△1.3	34.8	△0.2		

11 児童生徒質問紙 [※表中の()は、令和3年度の結果を示す。]

質問項目		小学校		中学校	
		岡山市	全国との差	岡山市	全国との差
環境	安心できる	91.4 (-)	4.3 (-)	91.1 (-)	4.5 (-)
	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる	70.9 (-)	2.8 (-)	69.5 (-)	2.9 (-)
学級集団づくりの視点	生活・学習活動	81.4 (79.8)	2.1 (2.9)	81.8 (79.3)	3.3 (3.1)
	活躍できる	76.9 (77.2)	△2.9 (△3.1)	66.2 (67.4)	△1.1 (△1.2)
	授業で自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた。	66.1 (61.6)	0.7 (△2,4)	66.2 (62.5)	△2.6 (0.5)
	学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている	81.2 (77.7)	1.1 (△1.1)	78.2 (78.4)	△0.5 (0.6)
人間関係	つながる	93.3 (93.8)	△0.7 (△0.1)	94.2 (94.0)	0.5 (0.7)
	人が困っているときは、進んで助けている	86.7 (87.9)	△2.2 (△0.8)	87.1 (88.2)	△1.3 (△0.3)
その他	自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる	71.5 (71.5)	△1.2 (△1.5)	71.9 (73.0)	△0.2 (2.8)

令和4年度岡山っ子アセス（岡山市学力アセス）【結果概要】

岡山市教育委員会事務局学校教育部指導課

1 調査の目的

- 児童生徒一人一人が自己の学習状況や生活状況を把握し、今後の課題を明確にする。
- 調査結果を活用し、各学校において教科研究の推進及び授業づくり、学級集団づくりに生かす。

2 調査の実施日

令和4年4月19日（火）～21日（木）の間で実施（各学校で実施日を設定）

3 調査対象

小学校・義務教育学校第2学年から第5学年及び中学校第1学年と第2学年・義務教育学校第7学年と第8学年の児童生徒

4 調査内容

- (1) 教科に関する調査 小学校…国語・算数、中学校…国語・社会・数学・理科・英語

○実施学年の前学年までの学習内容

○「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」にかかわる内容

- (2) 学習・生活状況等調査 (i-check)

「自己認識」「社会性」「学級環境」「生活・学習習慣」の4つの大きなカテゴリで構成された質問紙

5 実施状況

校種区分	対象校数	対象学年	受検者数
岡山市立小学校・義務教育学校（前期課程）	86校	第2学年	5,682名
		第3学年	5,727名
		第4学年	5,774名
		第5学年	5,759名
岡山市立中学校・義務教育学校（後期課程）	38校	第1学年	5,303名
		第2学年	5,184名

6 偏差値

学年	国語	算数・数学	社会	理科	英語
小学校 第2学年	50	50	—	—	—
小学校 第3学年	50	49	—	—	—
小学校 第4学年	49	49	—	—	—
小学校 第5学年	50	51	—	—	—
中学校 第1学年	51	51	51	51	51
中学校 第2学年	51	52	51	50	50

7 平均正答率

小学校										
教科	国語				算数					
学年	2年	3年	4年	5年	2年	3年	4年	5年		
岡山市	78.9	66.1	65.8	67.8	78.2	72.7	71.6	61.5		
全国	79.5	67.1	68.0	68.0	78.0	73.9	73.1	60.4		
中学校										
教科	国語		社会		数学		理科		英語	
学年	1年	2年	1年	2年	1年	2年	1年	2年	1年	2年
岡山市	58.7	68.3	54.4	58.3	70.3	61.4	64.4	54.8	81.7	56.4
全国	57.3	66.7	52.9	56.4	69.2	56.6	62.3	54.0	79.7	55.9

8 調査の結果概要

- 教科に関する調査では、岡山市の結果と全国平均を比較すると、小学校では同等あるいはやや下回っており、中学校では多くの教科で全国平均を上回る結果となった。また、記述式問題においては、半数の教科が全国の平均正答率を下回っており、課題が見られた。
- 学習・生活状況等調査 (i-check) では、全体的に肯定的な回答が多かった。

9 無解答率 [※全国のデータはありません]

小学校									
教科	国語				算数				
学年	2年	3年	4年	5年	2年	3年	4年	5年	
岡山市	6.6	11.8	9.8	7.4	5.5	7.9	4.8	7.8	

中学校										
教科	国語		社会		数学		理科		英語	
学年	1年	2年	1年	2年	1年	2年	1年	2年	1年	2年
岡山市	5.1	7.6	5.9	4.2	3.6	7.2	3.7	6.1	1.7	7.6

10 記述式問題の平均正答率

小学校									
教科	国語				算数				
学年	2年	3年	4年	5年	2年	3年	4年	5年	
岡山市	67.6	44.0	52.1	40.4	24.7	23.7	39.9	21.7	
全国との差	△2.1	△3.8	△4.5	△2.8	△5.6	△0.9	1.6	2.6	

中学校										
教科	国語		社会		数学		理科		英語	
学年	1年	2年	1年	2年	1年	2年	1年	2年	1年	2年
岡山市	42.9	51.8	55.1	27.9	48.1	33.7	51.8	30.4	87.2	45.5
全国との差	2.1	△2.5	4.0	3.5	0.2	△1.2	6.7	△0.2	0.7	3.5

11 学習・生活状況等調査 (i-check) [i スコア (否定的min1.0~max4.0 肯定的)]

質問項目		市 ※	全国 ※	
安心できる環境	先生のささえ (教師サポート) ・先生は話をきいてくれる ・つらいとき先生に相談できる 他	3.3	3.2	
	学級の規範意識 ・クラスのみんが仕事を、責任をも ってしている 他	3.2	3.0	
	いじめのサイン (非侵害的關係) ・いやなことをしつこく言われる 他	3.5	3.5	
学級集団づくり3つの視点 活躍できる生活・学習活動	成功体験と自信 (生活満足感) ・自分にはいいところがある 他	3.2	3.2	
	充実感と向上心 (生活満足感) ・将来の夢や目標がある ・今、頑張っていることがある 他	3.4	3.3	
	発信力 (生活満足感・学習適応感) ・自分の意見を積極的に発言してい る 他	2.8	2.7	
	対話・話し合い (学習適応感) ・授業では、友だちと教え合う時間 がある 他	3.3	3.3	
つながる人間関係	友だちのささえ (友人サポート) ・あなたの気持ちを分かってくれる 友だちがいる 他	3.4	3.3	
	思いやり (向社会的スキル) ・困っている友だちがいたら助け ている 他	3.3	3.3	
	他者からの評価 (向社会的スキル) ・クラスのみんがあなたに注目し てくれることがある 他	2.6	2.5	

※小数第二位以下を四捨五入した数値としている。